

どうする
日本経済

軸足を企業から家計に

日本共産党 4つの緊急提案

不況打開のカギは、大企業応援をやめて、家計を応援する政治への転換です。日本共産党は、くらし

と経済をたてなおす「4つの緊急提案」をおこなっています。

1 消費税増税はキツパリ中止

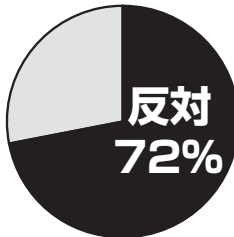


©カクサン部!

国民の所得が減りつづけているときに増税をしたら、景気はさらに悪化し、税収も減ってしまいます。

日本経済にとって、“自殺行為”となる消費税再増税はキツパリやめるべきです。

来年10月の消費税10%増税に



「読売」9月4日付

2 大幅賃上げ、安定した雇用を実現

内部留保の一部活用で可能に

285兆円にふくれあがった大企業の内部留保の一部を活用すれば、大幅賃上げと、安定した雇用は実現できます。

「正社員が当たり前」の社会にする、中小企業に支援をしながら最低賃金を大幅に引き上げるなど、働く人の所得を増やすことが、景気回復のカギです。

3 社会保障の切りすてから充実へ



「社会保障の充実」といいながら、やっていることは正反対。安倍政権は「自然増」を削減するといって、医療も介護も年金も改悪しようとしています。

しかし、「自然増」の削減は、小泉内閣による毎年2200億円カットで社会保障がボロボロとなり、自民党も「諸悪の根源」と反省したはずです。国民の“骨身を削る”無反省・無責任な政策を中止し、社会保障の充実へ転換すべきです。

4 財源は、税金のあり方を切りかえて

能力に応じて税金を負担することが税の本来のあり方です。ところが実際はどうでしょうか。大金持ちや大企業ほど税負担が低くなる逆転現象が起きています。この逆立ちした“税金のあり方”を切りかえて財源をうみだします。

集团的自衛権

原発再稼働

沖縄米軍基地

安倍政権の暴走ストップへ

国民的太運動を

安倍政権がやろうとしていることは、どの問題でも国民の願いに反することばかり。ところが安倍政権には国民の批判に耳を傾ける姿勢がまったくありません。

日本共産党は国民のみなさんと力をあわせ、暴走政治ストップに全力をつくします。



日本共産党